

## 校長授業訪問記Ⅱ

2月7日5限 2年1組数学の授業です。確率の意味と簡単な確率の求め方の授業です。時間前から教室に入り準備や宿題の確認をします。

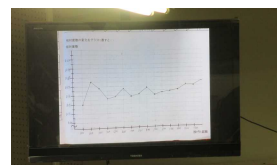
(もうこれは寺井中では当たり前になりつつあります)

導入で前時に行った実験結果のグラフを、アイパッドを使ってTVに映し、一定の値に近づいていくことを確認します。

それをもとに確率の意味を確認し、計算での求め方を説明します。そして、説明しながらも、生徒がきちんとノートを取っているか机間指導しています。(ノート指導は大事)

問題が難しくなってくると生徒同士で教え合う姿も見られ、協働的な学びも育てていました。

授業後、隣にいたYさんに「今日の内容は分かった?」と聞くと、「大丈夫です」とドヤ顔で返されました。



2月8日2限 2年4組英語アドバンスの授業です。冒頭は、「星に願いを」の英語の曲を使ってのリスニングです。(私は、2/3位しか聞き取れず、準2はヤバいかなと感じました)

次に、本時の狙いである比較級と最上級を使った表現を確認するため、英語のアニメを見ます。生徒はしっかり内容を聞き取っており、ここまでビジュアルを駆使した展開です。

その後、宿題になっていたライティングの答え合わせと解説を行ってから、ライティングの英文を使ったリーディングに入ります。途中でリーディングの先生役を生徒に任せると、この瞬間、空気が変わります。

(やはり、生徒同士の学びは参加度が高い。生徒役のHさんも楽しそうでした。) 最後は、先生がインタビューになりスピーキングをさせました。まさに、今求められる4技能を総合した授業展開でした。

